

第55回滋賀県芸術文化祭 第75回滋賀県文学祭 <<入賞一覧>>

小説				
賞	受賞作品	氏名・筆名	住所	各後援団体等の賞
知事賞	俳句県	蜘蛛野 澄香	栗東市	
特選	劇団人力飛行舎と僕	大東 信喜	栗東市	BBCびわ湖放送賞
特選	素面	猪子 羊之助	守山市	県議会議長賞
特選	雪の筆跡	松岡 比良乃	大津市	
特選	湖神	夕住 凜	高島市	
特選	湖水渡渉絵図	佐藤 駿司	大津市	
特選	希世乃	古橋 童子	長浜市	
特選	オズの魔法使い	吉野 幸夫	大津市	

随筆				
賞	受賞作品	氏名・筆名	住所	各後援団体等の賞
知事賞	実家のあとさき	山田 静子	長浜市	
特選	時効にしてもいいですか	田中 恵子	彦根市	NHK大津放送局長賞
特選	ムクドリ達の冬	谷口 恵美子	長浜市	
特選	傘寿	江畑 民子	彦根市	
特選	稲作農家	桂田 孝司	高島市	
特選	学びの学び	古橋 童子	長浜市	
特選	うなぎ弁当	吉野 幸夫	大津市	
特選	未来への手紙	叶 葉湖	東近江市	

詩				
賞	受賞作品	氏名・筆名	住所	各後援団体等の賞
知事賞	スズメノカタビラ	佐藤 アイ	大津市	
特選	クラゲになろう	高井 豊	彦根市	中日新聞社賞
特選	海鳥	原馬 正文	湖南市	
特選	群れを綴る	叶 葉湖	東近江市	
特選	草種	田中 義宏	米原市	
特選	陽炎	足立 紀子	大津市	

作詞				
賞	受賞作品	氏名・筆名	住所	各後援団体等の賞
知事賞	遙かな街まで	叶 葉湖	東近江市	
特選	ふるさとの色	松山 武	野洲市	びわ湖芸術文化財団理事長賞

短歌				
賞	受賞作品	氏名・筆名	住所	各後援団体等の賞
知事賞	午前二時幻視幻聴騒ぐ妻に介護の覚悟揺らぐ一瞬	松山 武	野洲市	
特選	つばやいてペーシをめくった英和辞書小口に残したまなびの時間	中村 宣之	甲賀市	共同通信社賞
特選	百歳の命一杯に生きし兄か自坊の寺報六百九十号を残す	木村 正子	犬上郡多賀町	
特選	難病を告げられし吾子抱く帰路の空埋めつくす高き翳雲	小林 恭子	東近江市	読売新聞社賞
特選	絵日記の中の景色を覗きつつ子どもの夏の目線をかりる	河口 香	東近江市	毎日新聞社賞
特選	炎天へ飛んでいくほど膨らんだ左官職人のファン付き作業着	山本 弘美	大津市	
特選	「でかしゃった」子ども歌舞伎の乳母になり何度も叫んだ台詞は消えぬ	山本 洋祐	大津市	
特選	たそがれて妻の行方の知れぬとき情報ネットにかかれと祈る	嶋田 久男	草津市	
特選	栈橋の川鶺一列に並びいて湖色深し息子ら帰京せり	山本 富美子	高島市	

俳句				
賞	受賞作品	氏名・筆名	住所	各後援団体等の賞
知事賞	勾玉のような補聴器小鳥くる	吉田 邦子	草津市	
特選	秋つばめ農百年の深庇	山元 文子	草津市	県教育長賞
特選	水琴のテンポアダージョ秋を待つ	林 尚子	彦根市	産経新聞社賞
特選	力こぶいくつも連らね雲の峰	森山 直佳子	野洲市	
特選	阿修羅の掌皆向き違へ冬隣	増永 賢一	大津市	
特選	喜雨致る大地の吐息和らぎて	花村 久美子	草津市	
特選	何もかも 背負うと決めて 墓洗う	藤野 安	大津市	時事通信社賞
特選	シャンソンの流るるカフェや銀杏散る	森下 吉二三	大津市	
特選	春耕や足裏に伝ふ土の息	鎌田 和江	甲賀市	
特選	灯を消してより耳聡し秋の夜	宮崎 敬子	守山市	
特選	仏像の彫りの鑿あと秋日濃し	長 倭子	草津市	
特選	水澄むや湖底に沈む一在所	梅村 敦子	高島市	
特選	連風や過去と未来を手繰り寄せ	野口 成人	長浜市	
特選	早苗田を潤す比良のくぐり水	川越 朱美	高島市	
特選	小春日や母は何度も季節問ふ	川元 夢子	草津市	
特選	穂芒の靡きて銀の風となる	前川 菅子	彦根市	

川柳				
賞	受賞作品	氏名・筆名	住所	各後援団体等の賞
知事賞	ひと駅ひと駅わたしになりました	中島 順子	大津市	
特選	ぼつねんととても正しい秘境駅	岡本 聡	白山市	
特選	もうだれも来ることのない駅にまつ	栗津 克宏	高島市	
特選	また一つこころの駅が増えてゆく	谷口 文	京都市	KBS京都賞
特選	ここからはまた単線になりました	大谷 のり子	彦根市	
特選	おかえりと改札口が手を広げ	松田 翔	大津市	エフエム滋賀賞

冠句				
賞	受賞作品	氏名・筆名	住所	各後援団体等の賞
知事賞	足任せ 野心も涸れた身軽さよ	北村 嘉浩	米原市	
特選	足任せ 果てぬ旅路にある孤独	平松 直樹	姫路市	朝日新聞社賞
特選	足任せ 去就の鍵が光るまで	松尾 昌典	京都市	京都新聞賞
特選	疎に密に 流れに添いて生きて来し	小西 みさを	京都市	
特選	灯を数え 君がだんだん遠くなる	松田 翔	大津市	
特選	疎に密に 地場を支えた分厚い手	石田 佐智子	高島市	